

ナザレ園ひらのテラス 2024 年度第 1 回運営推進会議

日時 2024 年 5 月 24 日（金）14 時～16 時

出席者 自治会長、民生委員、ケアサポート瓜連、利用者家族、那珂市職員

（以下ナザレ園）理事長、副理事長、在宅総括所長、ひらのテラス管理者、ひらのテラス計画作成担当者、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、事務課長

○理事長挨拶

開設しまもなく 2 か月となる。地域に愛される施設になるか心配しながら開設を迎えたが入居者は現在 6 名まできた。安心してご利用いただける施設を作り、高齢社会の役に立ちたい。

○入居者説明

管理者・計画作成担当者より、現在入居している方 6 名の概要を説明した。

○質疑応答

自治会長

ショートステイで落ち着かなかった方が落ち着いてきたということですが、本人の言葉からもよい方向に向いていることがうかがわれます。

ナザレ園居宅

お風呂は週何回入っているのでしょうか。

計画作成担当者

各入居者に週 3 回の入浴機会を提供しています。

自治会長

トイレが分からずゴミ箱へ排尿してしまう方への対応として、センサー付きの明かりなど試行錯誤をしてみるとよいと思います。

計画作成担当者

昼はリビングにることが多く、トイレの場所が分からないのですが、トイレへの声掛けをするタイミングによって誘導がうまくいくときといかないときがあります。夜は居室のトイレの電気が明るく付くので、トイレと分かります。

民生委員

ゴミ箱に排泄してしまう方が 2 名いますが、形状が似ているのでしょうか。

管理者

ゴミ箱の色が白いので便器と同じ色ではありません。

家族

入居前の私の家族は、水のあるところがトイレと認識するようでした。また、着替えを

嫌がるのは、恥ずかしい気持ちがあるからでした。どうすれば嫌がらないかが分かったらどんなによいだろうと思いました。

副理事長

水が流れる電子音も誘導に役立つと思います。

自治会長

夕方になると家に帰りたがる方は、朝起きたときから帰りたがることはありますか。

計画作成担当者

朝はデイサービスに来ているつもりになっているので、帰りたがるのは夕方からです。

娘さんのビデオレターを見てもらうと落ち着くときもあります。

管理者

入居当初ほどの強い帰宅願望はなくなってきました。

在宅総括所長

薬剤師はグループホームに来て薬の管理をしてくれるのでしょうか。

計画作成担当者

服薬回数について主治医との仲介をしたり、服薬方法の提案をしてくれます。

民生委員

薬の形状を変更し安全に服薬できるようにしたというのは、具体的にどのようなのでしょうか。

計画作成担当者

粉碎したり、飲み物や食べ物に混ぜたり、服薬の時間を変えたりしました。

管理者

袋の切り方も工夫しました。

管理者

ベッド柵に腰かけていて転落する事故がありました。病院受診したところ、慢性硬膜下血腫の診断でした。

民生委員

事故のあとの防止策が大切だと思いますがどのようにしたのでしょうか。

管理者

ベッド柵を外す、センサーの音量を最大にするなどの対策を取りました。

ナザレ園居宅

慢性硬膜下血腫という診断からすると、血腫は今回の事故以前からあったと思われます。

副理事長

一人で過ごすのが好きな方は、無理に他の利用者との交流を促さなくてもよいと思っています。

ケアサポート瓜連

一人の時間は大事にしてほしいと思います。自宅では編み物をしていただ方には、縫物をしてもらってもよいと思います。

民生委員

画一的な環境にしないで、自宅での環境を再現しようとしているのはすごいと思います。

副理事長

これまで使っていた家具を持ち込めるように、備え付けの家具は用意しませんでした。ケアの計画や入居時の意思疎通を丁寧に行うため、入居の時期を調整して進めています。

那珂市

あと1～2か月で満床になると思うのでよろしくお願いします。外出や音楽療法なども継続して行っていただきたいです。

副理事長

認知症の方だけの集団へのケアは、特養などとはやはり違います。眠りスキャンなどITも活用しています。リビングにテレビを置かないこととしたことで、会話が増えています。認知症カフェの場をここで作れたらよいと思うので、アドバイスをいただければと思います。

自治会長

次回のデータには認知症の程度も入れてください。

○次回の開催日

在宅総括所長

今回は7月26日（金）14時を予定しております。

その次の9月20日（金）の会議は、定期巡回の推進会議と共同で開催予定です。